

新宿区基本構想及び新宿区総合計画策定等に向けての区民討議会報告書（速報版）

目次

1. 実施概要	3
2. 実施結果	6
2.① 子ども・教育	6
2.② 健康・福祉	13
2.③ 女性・若者・地域	17
2.④ 防災・防犯	21
2.⑤ まちづくり・交通・みどり・地球温暖化	28
2.⑥ 産業・観光・文化・芸術・スポーツ	32
2.⑦ 区財政・行政サービス	36
2.⑧ 公共施設	43
2.⑨ テーマ共通（20年後の新宿区）	50

1. 実施概要

区民討議会は下記のとおり開催しました

実施概要

実施背景・目的

- 新宿区では令和10年度から始まる「新宿区基本構想及び新宿区総合計画」の策定に取り組んでいます
- 新宿区基本構想及び新宿区総合計画の策定にあたり、新宿区民の皆様から、新宿区の各取組や自治の視点、公共施設について、良い点・課題点や、強化・改善すべき取組など、様々な視点からの意見をいただき、検討材料を集めることを目的として開催しました

開催日時

- 1日目：2026年6月28日(日)13:30~16:30（3時間）
- 2日目：2026年7月4日(土)13:30~16:30（3時間）
- ※2日目は悪天候に伴う日程変更後の日程

実施形式 開催場所

- 新宿区役所 本庁舎5階 大会議室（新宿区歌舞伎町1-4-1）

参加人数

- 1日目：54名
- 2日目：42名

参加者の 募集方法

- 新宿区に住民登録のある区民から、無作為抽出した18歳以上の1,200名に対し募集
- 定員60名を超える108名から申し込みがあったため、抽選により参加者を決定

運営体制

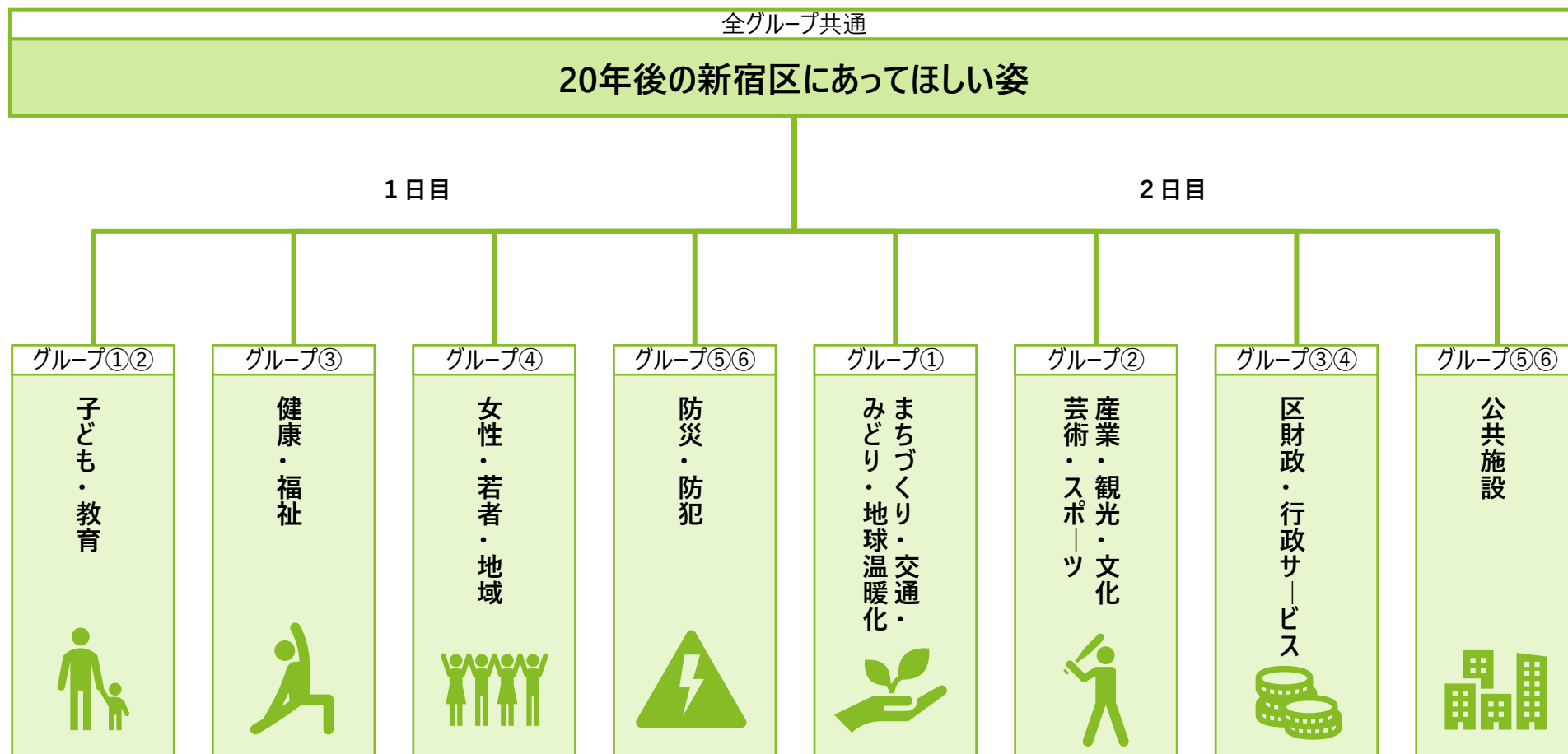
- 新宿区 総合政策部企画政策課（運営補助：有限責任監査法人トーマツ）

実施手法

- 参加者がグループに分かれ、付箋と模造紙を用いて意見を出し合い、整理・発表を行うワークショップ形式で実施しました
- また、対象グループは新宿区自治基本条例の検証も実施しました

区民討議会は2日間で各グループに分かれてテーマを設定し、意見交換を行いました。
「子ども・教育」「防災・防犯」については、自治基本条例の検証も併せて実施しました

検討テーマ



※「子ども・教育」及び「防災・防犯」の2テーマについては、「令和7年度新宿区区民意識調査」で、区民が「重要である」と回答した割合が高かった「安全安心の強化」「子育て環境の整備」について、これまでの実績やその成果が自治基本条例の理念に沿ったものであるのか、また、措置を講ずべき点や新たに取り組むべき事項等について討議を行いました

2. 実施結果

①子ども・教育

区民討議会における区民意見

ワーク①（新宿区の良い点・課題点）

- グループ①において、子ども・教育分野の新宿区の良い点は、保育所・幼稚園の連絡手段（アプリ）の便利さや児童館への入りやすさ、子ども向けの施設・イベントの多さなどが挙げられました。
- 一方、課題点としては、学校やICT教育に関する指摘が多く、教員の人員確保や生徒一人ひとりの個性や能力に応じた教育、タブレット活用の目的の明確化などICT教育の在り方に関する意見が多く挙げられました。

良い点	
分類	意見
保育所・幼稚園	- 給食費の無償化 - SNS等で情報を見ることができる - 連絡がアプリで便利 - 幼稚園の延長預かりが可能
学童クラブ	- 児童館に行きやすい - 学童クラブの料金が良心的 - 誰でも利用できる児童館が近くにあった
学校	- 小学校の質が高い - 登下校の見守りが充実 - 色々な国籍の子どもと一緒に生活・学習できる
ICT教育	他区と比較しICT教育が進んでいる
公共施設	子ども向けの施設が多い（新宿区スポーツセンターなど）
イベント	- 子ども向けのイベント企画がある - 無料の子ども向けイベントが多い（映画、各種夏休み教室など）

課題点	
分類	意見
保育所・幼稚園	- 待機児童ゼロだが、希望する保育園への入園が難しい - 幼稚園などの無償化に関する申請書類が煩雑
学校	- 校舎が老朽化しており避難所として心配 - 支援する側が先生の人数が少ない。支援や配慮が必要な子が増えている中で先生たちの人員確保 - 多国籍の児童（生徒）に向けた教育拡充 - 一人ひとりの個性や能力に応じた教育指導 - 塾に行かなくてもついていけるような教育の充実 - 不登校の子の居場所がどのようにになっているか？ 情報発信は？ - 校長に権限はどこまであるのか？ 運動会がなくなりスポーツ大会へかわってしまった。 - 小中学校の統廃合
ICT教育	- 教育DXの中味を明確化した方がいい - ICT教育が充実する一方で、ネットリテラシーについてはどうか？ - DXタブレットよりPC利用の方が良い - タブレットを配るだけでICT教育と考えていないか？ タブレットをどう活用するかが慣用 - ICTについては専用スペースを用意した方がいいのでは？
公共施設	「木のおもちゃ」だけ - 球技のできる公園が少ない - 図書館が充実している一方、自習席が限られる
情報発信	必要な人に必要な情報が行き届いているか

区民討議会における区民意見

ワーク②（強化・改善すべき取組）

- 強化すべき取組として、学童サービスや生成AIやマイナンバーカードを活用した手続きの簡素化、子ども向けイベントの拡充といった意見が挙げられました。
- また、改善すべき取組として、教員の数と質の確保や不登校問題の改善、公共施設の老朽化への対応、情報発信手法の見直しなどの意見が多く挙げられました。

強化すべき取組

分類	意見
保育所・幼稚園	保育環境の現状維持
学童クラブ	- 学童サービスそのものの強化 - 大学生やシニアが教えてくれる機会の提供（希望性）
学校	- 教員数の増加 - 子どもだけでなく大人の学習機会場の場 - 一人一台のパソコンの利用率 - 家庭で出来ない教育（食、作法、芸術）を育む教育
情報	- SNSやHPへの情報公開 - マイナンバーカードや生成AIを活用した手続きの簡素化
公共施設	学童、ひろば、図書館、公園等の子ども関係の施設は今後も充実化を維持してほしい
イベント	- 子ども向けイベントの選択肢を増やす - 文化事業の周知拡大
生活空間 その他	- 出産・育児支援の強化 - 保健師の待遇強化（報酬）

改善すべき取組

分類	意見
学校	- 教員の数と質の確保 - 不登校問題の改善 - 小・中学校の統廃合
ICT教育	- ICTに対する方針統一（リテラシー教育、タブレットの使い方） - 区採用によるICT専任教員の導入 - DXを盲信せずハイブリッドであるべき
公共施設	- 図書館のリニューアル - 古い教育施設のリニューアル - 建物の点検や建て替え等の予算確保や関係各所との連携
イベント	- 各種イベントへの参加ハードルを下げる広報 - 満足度の低い活動の縮小・廃止
情報発信	- 幼児教育無償化などの子育て関連支援を一覧化し区民へ提供する（予防接種の年齢別一覧が分かりやすい） - どこに行けばどの情報が得られるかをはっきりしてほしい - 各種情報発信の在り方の再検討 - 不安を持つ方に向けた確実な情報発信（多国籍、不登校）

区民討議会における区民の意見（グラフィックレコード）

グループ①



区民討議会における区民意見

ワーク①（新宿区の良い点・課題点）

- グループ②において、子ども・教育分野の新宿区の良い点は、待機児童ゼロやスポーツやお祭りといったイベントの多さ、予防接種や妊婦ケアなど支援の手厚さなどが挙げられました。
- 一方、課題点としては、教員の多忙さ改善や教育現場のデジタル化への対応、教育関連施設の増設や利用時間の見直しなどの意見が挙げられました。

良い点	
分類	意見
保育所・幼稚園	- 待機児童ゼロ - 保育施設が多く、待機することはなかった
学童クラブ	学校と学童が併設している所もある
学校	- 多国籍で子どもの時から色々な国の人と触れ合える - 四谷小学校がしっかりしている
ICT教育	学習教材のデジタル化が進んでいる
イベント	- スポーツやお祭り等子どもの参加できるイベントが多い - 地域・町会のお祭りが盛ん - 様々な年代と関われる機会がある - 小学校の校庭を利用した花火大会はとても良い企画
保健	- 予防接種の補助が充実している - 出産までの妊婦ケア
生活空間 その他	- 区役所が比較的混まない - 生活しやすい、便利

課題点	
分類	意見
学童クラブ	- 学童や居場所支援 - 学童の申込基準や申請方法が異なる？
学校	- 運動会開催時の音を周囲に詫びて回る必要はない - 子どもの食料支援が必要
ICT教育	- 子どもにとってタブレットが使いにくそう - 教員が忙しそう - 教育現場のデジタル化についていくための支援が必要
公共施設	- 図書館など教育関連施設が少ない - 子どもが騒げる図書館があってもよい（子ども専用時間など）
イベント	親子でスポーツに取り組むイベントが少なく心体の成長がない
生活空間 その他	- 学校外で楽しく交流できる場所を増やしてほしい - 公園が整備されすぎて自然に触れにくい - 中央公園から水遊びの場がなくなった - 治安が悪い

区民討議会における区民意見

ワーク②（強化・改善すべき取組）

- 強化すべき取組として、児童館運営などの官民連携やイベントを通じた多世代・異文化交流といった意見が挙げられました。
- また、改善すべき取組として、学童へのアクセス改善や施設ごとの役割明確化、時間帯や利用区分の工夫などの意見が多く挙げられました。

強化すべき取組

分類	意見
学童クラブ	児童館運営など民間と行政の連携
情報	- 区のアプリとマイナポータルの連携 - 多言語の案内をもっと増やすべき
イベント	- よりバラエティに富んだイベント企画 - 地域イベント（お祭り）など子どもと地域の接点強化 - イベントを通じて子どもが普段接しない大人と交流する機会 - 学童や図書館で国際性を活かしたイベントの開催（食・文化・風習など） - 異文化・国際理解の促進につながる催し
生活空間 その他	- ゴミ出し等のルールを守ることで治安や子どもの安全を守る - 公園の存在意義（自然とのふれあい、健康、遊び） - 多文化との交流や多様性の理解 - 共働きや塾通いの子どもへの食事ケアを希望

改善すべき取組

分類	意見
学童クラブ	- 沢山ある児童向け施設の役割を分担すべき - 学童や居場所への送迎などアクセス方法 - 学童を近くに
公共施設	- 子どもが子どもらしく騒いで遊べる公共施設等の時間帯や利用区分を工夫してほしい - 公園を子どもファーストに遊具やルールを改善する
生活空間 その他	- 治安や景観改善 - ごみのポイ捨てや騒音問題 - 保健センターと区役所の距離はどうにかしてほしい

2. 実施結果

②健康・福祉

区民討議会における区民意見

ワーク①（新宿区の良い点・課題点）

- 健康・福祉分野の新宿区の良い点は、保健・医療施設の充実や助成金等支援の手厚さ、交通の便の良さなどが多く挙げられました。
- 一方、課題点としては、高齢者との世代間交流の機会の確保や介護職員の待遇・人手不足改善、情報発信手法の改善などの意見が多く挙げられました。

良い点	
分類	意見
高齢者・障害者福祉	- 高齢者や障害者への対応が手厚い - 介護サービスが整っている - 障害者施設や福祉施設が充実している
保健・医療	- 定期的に検診を実施してくれる - 助成金の種類が多い - 医療機関（病院）の数が多く通院しやすい - 医療機関の質が高い - 大病院が多い - 薬が手に入りやすい - 保健センターが充実している - 四谷保健センターの機器が素晴らしい、館内が綺麗
公共施設・アクセス	- 交通の便が良い - 各施設がまんべんなく配置されている - ふれあい入浴券が良い、おしゃべりの場
情報発信	健康管理ツール“しんじゅくシンポ”活用が良い
行政・その他	- 人口が多くサービスが充実している - 窓口が土日や遅くまでやっている

課題点	
分類	意見
高齢者・障害者福祉	- 高齢者は暮らしにくい世代交流ができる場がほしい - 閉じこもりしやすいためフレイル対策が重要 - アセスメントやアウトリーチ - グループホームはワンルームのマンションであってほしい - 手厚くしたくても人手が足りない - 介護施設の職員の給料を上げてほしい
保健・医療	かかりつけ医が指定医療機関になっていない
公共施設・アクセス	- 犬NGの公園が多い - 公的なスポーツ施設が少ない印象。特にプール - 運動施設の利用枠が少ない - コミュニティバスがない （屋外の）暑さ対策が不十分 - 救急車の出動が多すぎる - 施設の利用場所が分かりにくい
情報発信	- 充実していても内容が伝わっていない “しんじゅくシンポ”の普及促進 - 独居の高齢者に対する情報伝達が出来ていないことがある - 通知が弱く調べないと分からない - マイナンバーカードの有効利用が不足している
行政・その他	- 仕事がない人への生活支援を充実してほしい - 民泊はNGがよい

区民討議会における区民意見

ワーク②（強化・改善すべき取組）

- 強化すべき取組として、高齢者へのアウトリーチや予防医療や健康寿命を延ばす取組、集まれる施設の増設といった意見が挙げられました。
- また、改善すべき取組として、若者-現役世代を含む情報発信や施設への交通手段の改善などの意見が挙げられました。

強化すべき取組

分類	意見
高齢者・障害者福祉	- 高齢者へのアウトリーチ - 独居の方への訪問など
保健・医療	- 予防医学のためのハブ - 福祉現場のスタッフ増員、やる気が出るギャランティで若年層増 - 区の健診で強化 運動の指導 施設の案内 希望者には体脂肪、筋肉量測定 - 健康寿命を延ばす取組・施設の案内・運動・相談
公共施設・アクセス	- 運動施設を集中・拡大する 誰でも利用可 テニスコート - 公共施設を集合場所（コミュニティー）に - 公共施設を巡回するコミュニティバスなど交通手段 - 公立のスポーツクラブ的なものを増す。（有料） - 市谷商業跡地をスポーツ施設に！ - 集会施設を増やしてほしい
情報発信	- 介護情報の発信強化。早期に自覚させて早期から入れるサービス 60才になったらお知らせを - 健康番組やテレビ番組と区がコラボし取組の発信を行う - 若い独身者に健康情報がいきわたる様に - 大学HPとコラボ 区民の健康スクリーニング
行政・その他	- 朝活 - 高齢者になっても暮らしやすいまちづくり 60~70代の担い手（ボランティア等）を育てる。退職後の生きがい - シルバー人材向けの仕事紹介やリクルート施設がほしい

改善すべき取組

分類	意見
保健・医療	- どの医者でも予防接種の申請を可能に - 健診は必要な時に必要な検査を目的を持って受ける
公共施設・アクセス	- 公園施設等の維持。規制を厳しくしない - 施設への交通手段
情報発信	- 公共施設に施設に関連したお知らせを流す - 必要な情報をスタッフが持ちまわり 説明・手助けする位に - 皆が活用できるように区の案内を更に分かりやすく

区民討議会における区民の意見（グラフィックレコード）

グループ③



2. 実施結果

③女性・若者・地域

区民討議会における区民意見

ワーク①（新宿区の良い点・課題点）

- 女性・若者・地域分野の新宿区の良い点は、若者の多さからくる活気や多様性に富んでいる点、公共施設や企業数の多さなどが挙げられました。
- 一方、課題点としては、歌舞伎町を中心とした治安面や衛生面、コミュニティの希薄さなどの意見が多く挙げられました。

良い点	
分類	意見
多様な人たち	- 若者の流入が多く活気あり。文化の発展あり - 多様な若者がたくさん居て新宿に居るのが楽しい！ - 外国人が多く多様性に富んだ国際的な都市 （現時点で）性差を感じていない - 繁華街がコミュニティになっている（海外客）
治安	- 大通りの安心感（夜でも歩ける） - 非常時の対応は早かった
子育て	- 子育て無料施設が多い - イベントが多い
公共施設	- 公共施設が多い - しガス新宿利用して社会とのつながりを感じた
働きやすさ	- 働く企業数や受け入れが多い。多種多様 - 大学、企業、都庁など多様な組織が集まっている
地域コミュニティ	町会・自治会などの活動が盛んである

課題点	
分類	意見
治安	- 細い夜道は覚悟が必要・・・ - 夜の時間で地域によっては不安がある - ゴールデン街の外国人の悪質客引きずつという - トー横界限解決してない！→新宿のイメージ - ねずみごきぶりたくさんいる - 歌舞伎町タワーができたにもかかわらず変わらない - なぜ新宿区を選んで住んでいるのかわからなくなってきた・・・
公共施設	- 公共トイレが汚い、古い - 市役所の待ち時間が長い - 役所の時間外受付期間が短い - 未だに紙資料 - 役所の時間外受付期間が短い - 区役所の手続きに対してデジタル化の遅れ
若者	- 若者の流入多いことにより暮らしについていけず - 家賃が高すぎて住み続けるのが大変そう - 新宿への愛着はあるのか？無関心では？ - 若者の区政参加
働きやすさ	- 育児と仕事（フルタイム）の両立は不可能ではないか - 新しい企業を応援しているイメージがないかも - 非正規雇用が多い。女性の復職率↓
地域コミュニティ	- 満員電車のストレス - 両親学級増えてほしい（今は少ない） - 留学生・日本語学生とのコミュニティ不足 - 地域コミュニティを感じない、ハードルが高い

区民討議会における区民意見

ワーク②（強化・改善すべき取組）

- 強化すべき取組として、多様性の推進や歌舞伎町近辺の治安改善、コミュニティ関連などのイベント情報発信の強化といった意見が多く挙げられました。
- また、改善すべき取組として、電灯や防犯カメラの設置増や住み続けるための制度・補助、AI等を活用した情報アクセスの利便性向上などの意見が挙げられました。

強化すべき取組

分類	意見
多様性推進	- 性差のないみんなの新宿 - 多様性ウェルカムな街づくり（コミュニティ推進） - 多言語対応 - クレマーに対する毅然とした対応
治安	- 歌舞伎町近辺の治安、夜歩けるように - 歌舞伎町境界の環境整備、ねずみ・ごきぶり対策 「レガス新宿」最強に！！
働くための支援	- ベンチャー・スタートアップ×地域イベント - 女性非正規雇用率↓ - 若者就労支援・専門職・技能向上支援
公共施設	時間外の役所対応増やすorオンライン
地域コミュニティ	両親学級のイベントの増加
情報発信	- 個別の情報提供（公式LINEのパーソナライズとか） - 若者参画コミュニティの情報発信→SNS！！ - 若者・シニア参加者のインセンティブ（新聞掲載 ポイント制 etc） - 地域コミュニティ参加してもいい！という安心感 - コミュニティ活動の広報活動（チラシ、広告のみでなく） - 地域×区のイベント - 都庁との連携イベントの増加

改善すべき取組

分類	意見
多様性推進	- 外国人、シニア、若者との交流の場 - 若者の居場所づくり
治安	- 暗い夜道撲滅。電灯や防犯カメラ設置 - 警察と連携してトー横付近の若者を取り込むイベントを行う
住み続けるまち	- 世代が変わっても住み続ける制度の新設 - 住み続けるための家賃・税金の補助 - 新宿ポイント制度
働くための支援	若者・シニアの起業支援
公共施設	- 公園の時間延長（人が居ないのか？） - 公共トイレ改修おねがいします - 区民施設のリニューアル - 相談しやすい窓口がほしい - 区の手続きのデジタル化
地域コミュニティ	地域コミュニティの若者の意思決定者の採用
情報発信	- 区が運営してるサポートが知られてない - AI活用の具体化 - 情報提供の簡易化、分かりやすさ、検索性改善（AIなど）

区民討議会における区民の意見（グラフィックレコード）

グループ④



2. 実施結果

④防災・防犯

区民討議会における区民意見

ワーク①（新宿区の良い点・課題点）

- グループ⑤において、防災・防犯分野の新宿区の良い点は、災害用備蓄物資の配布や防災訓練の実施、道路やライフラインの整備が進んでいる点などが多く挙げられました。
- 一方、課題点としては、避難場所等の認知度向上や有事の際の要配慮者への対応、民泊や不法行為への取締まり強化などの意見が多く挙げられました。

良い点	
分類	意見
備蓄	- 災害用備蓄物資を定期的に入れ替え更新している 2024年頃？ 防災セットが送られ、意識するきっかけになった - 災害トイレの配布
訓練・避難	- マンションでの避難訓練で体験車などの利用が出来た - 耐震建物の割合が高く在宅避難推奨 - 住宅で待機できる - 避難マップが多く日頃から目にする事が多い
インフラ・施設	- 道路整備が進み、道が広くなった - ライフラインの復旧が早いかも - 都庁が近いので守ってもらえそう？ → 周囲との連携、協力体制 - 防犯カメラが多い
治安	警察署が多く取り締まりが強い
その他	区民の意見を直接聞く機会を作っている

課題点	
分類	意見
訓練・避難	- 災害時の避難に関する不安 - 旅行者等に避難についてタイムリーに伝えられるか - 近くで安全に避難できそうな場所が分からない - 要配慮者やペットへの対応
インフラ・施設	- 防災施設や訓練の認知度 - 災害が起きた時の避難所の個数が足りているのか - 法人の施設を避難所として開放 - 無電柱化の推進（私有地の提供、エリアの策定） - 旧耐震ビル
治安	- 民泊施設が犯罪の温床になっている - 不法投棄を割と見かける - 不法行為が多い（繁華街等） - パトロールが多い気がするが、具体的な効果が出ているか - 路上喫煙が多い
外国人	- 多国籍な人が避難する中での防犯について何をどのくらい想定しているか - マナーが悪い、マナーを知らない人がいる
情報発信	広報誌の配布方法（新聞の折り込みだけでは難しいのでは？）
その他	- 老朽化した空き家の増加 - 老朽化した建物が地震で崩れそう - 増加する民泊にどう対応するか

区民討議会における区民意見

ワーク②（強化・改善すべき取組）

- 強化すべき取組として、新宿区民以外の短期滞在者も含む災害時の注意点や多言語、掲示場所の増加といった情報発信に関する意見が多く挙げられ、加えて防犯対策として防犯カメラ設置に対する補助や地域内の見守り強化なども挙げられました。
- また、改善すべき取組として、民泊施設への事業認可や被災マップ、空き家状態の把握などの意見が挙げられました。

強化すべき取組

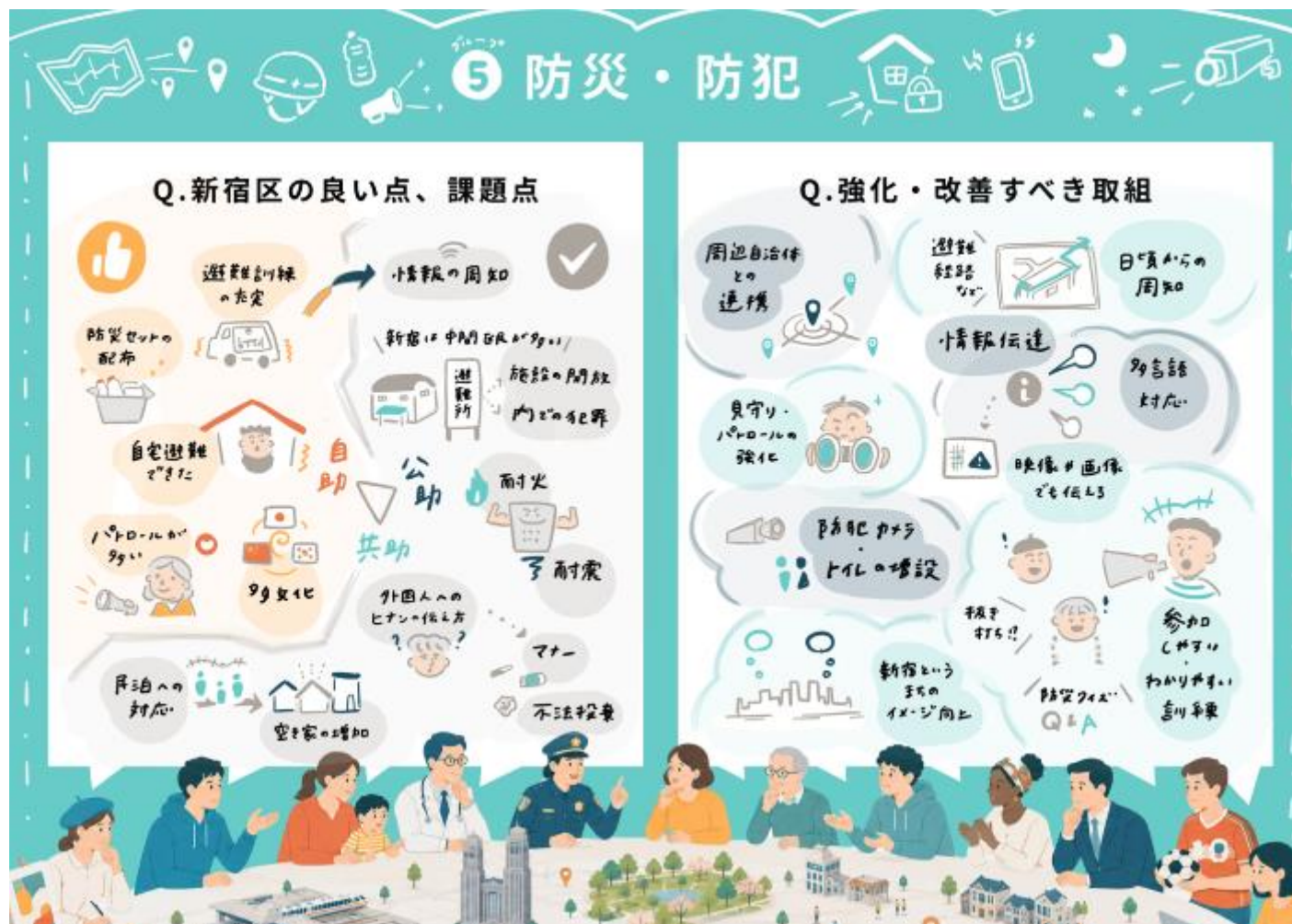
分類	意見
備蓄	防災セットの内容強化（トイレキットを増やす）
訓練・避難	- 周辺自治体との連携強化 - 訓練する地域の範囲を少し広げる
インフラ・施設	耐震・耐火建物へ促進強化
情報発信	- 広報の充実（多言語、掲示箇所の増加など） - 広報の仕方、若い人へのアピール方法 - 短期滞在者（外国人）への災害時の注意点・周知徹底 - 居住者以外への区の取組認知度 - 街頭ビジョンの活用はできるのか
防犯対策	- 防犯カメラ設置などへの補助 - 地域ごとの見守り、取り締まりの強化
その他	学校での防災教育

改善すべき取組

分類	意見
訓練・避難	さりげなく参加できる訓練（ぬきうち、新宿駅）
インフラ・施設	民泊施設の事業認可の改善
情報発信	- 防災用品等の必要なものや個数を周知 - 被災マップの改善（トイレ問題など） - 外国人に対して説明する機会を増やす - 無関心な人に対して「自分事」にしてもらうには？→防災クイズでポイント獲得、飲食店で使えるなど - 文字では伝わらない。映像多めで
防犯対策	- 住宅地でのパトロール、見守り - 具体的な防犯対策と目的・成果を知りたい - いつも交番が無人で不安になる
その他	空き家状態の把握

区民討議会における区民の意見（グラフィックレコード）

グループ⑤



区民討議会における区民意見

ワーク①（新宿区の良い点・課題点）

- グループ⑥において、防災・防犯分野の新宿区の良い点は、防犯カメラや街灯の設置が進んできた点やインフラの整備が進んでいる点などが多く挙げられました。
- 一方、課題点としては、主に情報発信面で特に防災訓練やイベント、避難場所等の認知度不足や、歌舞伎町の治安改善などの意見が多く挙げられました。

良い点	
分類	意見
インフラ・施設	- 防犯カメラが増えた - 極端に暗いエリアが少ない - 川の整備が進み水害が減った - 水道管の工事をやっていて安心できる - 歩道が広い - 無電柱化 - 公園が多い
治安	住宅街は静かで犯罪もあり聞かない
情報発信	区報はちゃんと読めば良い情報が書かれている。都と統一すべき
その他	- 住みやすさと利便性の両立 - 新しい施設が多い - 都市化が進んでいる

課題点	
分類	意見
備蓄	防災用リュックが1世帯に1つほしい
訓練・避難	- 高齢者が多い住宅で避難をどうするか - 避難場所に来る人全員の確保ができるのか - そもそも災害時にどこに行けば良いか分からない - 防災訓練、イベントが少ない
インフラ・施設	- 避難所は地震と水害で別？ - 防犯カメラを増やすべき - 防犯カメラ設置補助をアピールする - 住宅街の街灯が意外と少なく暗い - 自転車用道路が少ないため危ないシーンがある - 道路が狭く入り組んでいる - 道に段差が多く移動しにくい
治安	- 犯罪が多いイメージ - トー横対策（都との協働） - 歌舞伎町の治安の悪さ - 外国人の学生が集まって騒いでいる（自転車の暴走など） - 夜にたむろしている（海外の）人がいて怖い - 犯罪が多いせいか、警察の電話が繋がらない
情報発信	- 障害者への案内 - 災害時の水や食料がどこに行けば手に入るかマップにすべき - トクリュウ犯罪が多発している点を情報発信すべき
その他	民泊対策、新宿区の違法民泊への許可はどうなっているのか

区民討議会における区民意見

ワーク②（強化・改善すべき取組）

- 強化すべき取組として、防犯カメラの設置及び補助の拡充や水道管や無電柱化などのインフラ整備、災害への過去対応事例の共有などが挙げられました。
- また、改善すべき取組として、避難所や高齢者の避難の在り方といった災害関連情報の発信（アプリの活用）や各種相談窓口の設置などの意見が挙げられました。

強化すべき取組

分類	意見
訓練・避難	防災グッズの備えの支援（太陽光発電も）
インフラ・施設	- 人どおりの少ないエリアにこそ防災カメラを設置すべき - 住宅街や店舗等の防犯カメラの設置支援の拡充 - インフラの定期的なメンテナンスとアップデート - 水道管・自転車ロード・電柱地中化・自転運転対応・ロボット・・・etc - 車道の自転車通行帯の整備
情報発信	- 区からの情報伝達にインターネットを活用すべき - 外国人への説明 - 過去の対応事例の共有化
その他	空家を処理していく

改善すべき取組

分類	意見
訓練・避難	- 災害の訓練に参加しやすくする - 災害時のひなん場所を分かりやすく - 避難場所の確保。ふやす - 高齢者が避難をどうしていくか
インフラ・施設	道路の段差を減らす
治安	- 新富駅・歌舞伎町などの繁華街と住宅街での対策は別建てで考えるべき - 繁華街以外の深夜帯パトロール
情報発信	- マイナポータルの活用（防災、マナー違反、取組み共有etc） - 区の取組の見える化 - 災害時の場所、備蓄品、情報などの情報発信を紙ではなくアプリなどで
その他	- 法律違反ではないマナー・ルール違反の相談・通報窓口の設置 - 相談窓口の明確化 - 災害イベント地域イベントを増やすべき - 民泊制度運用全般。民泊の在り方を正す - 通報が多い場合の事業者に対する注意 - コミュニティの連携 - まちをきれいにするとりくみ（タバコのポイすて）

グループ⑥



2. 実施結果

⑤まちづくり・交通・みどり・地球温暖化

区民討議会における区民意見

ワーク①（新宿区の良い点・課題点）

- まちづくり・交通・みどり・地球温暖化分野の新宿区の良い点は、ターミナル駅や歓楽街といった地域特性を活かしたアクセスの良さや新宿御苑など緑地との共存が多く挙げられました。
- 一方、課題点としては、コミュニティバスの設置や自転車帯の整備、人の流動性を踏まえた避難経路等の案内強化、ごみ箱の増設などの意見が多く挙げられました。

良い点	
分類	意見
まちづくり	- ターミナル歓楽街それぞれの良さを活かしたまちづくり - 大きな医療機関があり周辺クリニックが多いように思う
交通	- 交通手段が増えてきた - 住民と旅行者共に便利な公共交通機関がある - 交通の便がよい（バスがもっと分かりやすいとよい） - バスで色々行ける - 通学や買い物がしやすい
利便性	- 電動キックボード - 駐輪場が2時間まで無料
みどり・公園	- 新宿御苑が素晴らしい - 大きめの公園がいくつかある - 意外と緑地、美しい場所が多い

課題点	
分類	意見
まちづくり	- 段差のないまちづくり（エスカレーターは下り優先で） - 夏が暑い。ミストシャワー - 再開発計画の基準を時代に合わせて変更すべき - 繁華街もあるが静かな住宅街でもある - 人が住みたい、遊びたいと思える打ち出しが見えづらい
交通	- 駅の動線が微妙（エレベーターなど） - バスが減便された、終バスが早い - ちいば的な無料の公共乗り物を - コミュニティバスは欲しい - 高齢者等以外にも優しく（階段→エレベーター・エスカレーター） - 自動運転の公共交通orタクシーを始めてほしい - 自転車にやさしい駅づくりが足りない - 歩道狭い。自転車・通行帯未整備 - 自動車・モペットマナー悪い。路上駐車が多い - 電柱が邪魔
防災	- 避難経路の案内図を旅行者にも分かりやすく示す - 町案内は日本語と英語以外はQRでもっと分かりやすく - 昼夜の人口差に留意してほしい。例えば防災図 - 新宿区ならではの防災訓練が必要
みどり・公園	- 道などに緑が少ない、公園の緑地化を整備しすぎ - なぜ遊具近くに喫煙所？
環境	- ごみ箱を増設してポイ捨てをなくす - 自販機の横にごみ箱
その他	区内喫煙

区民討議会における区民意見

ワーク②（強化・改善すべき取組）

- 強化すべき取組として、歓楽街と自然の共存が多く挙げられ、加えて環境に配慮した公共交通や再生可能エネルギーの利用、路上喫煙の取締まり強化などの意見も挙げられました。
- また、改善すべき取組として、多様な移動手段への配慮、エレベーターやエスカレーターへの動線改善、緑化の方向性の見直しといった意見が多く挙げられました。

強化すべき取組

分類	意見
まちづくり	人もみどりも歓楽も共存・共生する新宿ならではのコンセプトづくり「住みたいまち」に
交通	エコな乗り物の推進を図る街づくり整備や条例づくり
利便性	案内板サインージの活用（駅など）
みどり・公園	今ある公園の整備強化
環境	エネルギー・再生可能エネルギーを増やす利用。温暖化対策
その他	- 路上喫煙の取り締まりの強化 - 交通・タバコなどの取り締まりの声掛け - 新宿区のいろんな面をもっと区民や区民外の人に伝えること

改善すべき取組

分類	意見
交通	- バスの利用をわかりやすく（キャッシュレスの推進） - 機械式駐輪場（地下埋め込み）登録制 車、自転車、歩行者がどれも安心できる分かれた道をつくる - 自転車の歩行帯対応 - 大江戸線地上からホームまでが人や老人に楽なアクセス - 乗り継ぎエスカレーター、エレベーターが遠いのを改善したい - 交通機関での完全バリアフリーが中途半端が多い - 再開発時に複数ルート余裕のあるバリアフリー
防災	- 防災の視点から建物の老朽化に対処が必要 - 防災対応の公園に変える
利便性	ベンチや休憩できる場所が増える
みどり・公園	- 緑を残す。木を切る以外の方法で町をきれいにしてほしい - 屋上の緑化（補助金） - 緑化の方向性を再構築（こども・大人・喫煙） - 桜を植え替える
その他	- 新宿区のルールを旅行者も知る新宿区ゆかりの人に広報してもらう - 古い施設は精査して閉じましょう

グループ①



2. 実施結果

⑥産業・観光・文化・芸術・スポーツ

区民討議会における区民意見

ワーク①（新宿区の良い点・課題点）

- 産業・観光・文化・芸術・スポーツ分野の新宿区の良い点は、歴史や芸術、スポーツなどのイベントの多さや若者世代による活気の良さなどが挙げられました。
- 一方、課題点としては、外国人や学生等との交流の場の少なさや新宿区ならではの産業や芸術・文化資源の認知度、博物館や美術館といった文化施設の利用率の偏りなどの意見が多く挙げられました。

良い点	
分類	意見
商店街	商店街で若い世代が盛り上げている
起業・交流	お祭りが意外と多い
文化・芸術	- 歴史について知れる場所がある - 芸術イベントはかなりたくさんある
スポーツ	- 子ども向けのスポーツイベントがあってよかった - 体験機会が多い
その他	公共施設の多さ

課題点	
分類	意見
地場産業	- 新宿区に地場産業と呼べるものはあるか視点を変えてほしい - 地場産業が知られていない、携わる人が少ない
商店街	- 商店街が寂しくなっている - 店の入れ替わりが激しく定着しにくい
起業・交流	- 起業・SMB向け場が不足 - 外国人との交流。国際フォーラム - 周りの人と交流する場が少ない - 学生との交流の場
文化・芸術	- 芸術・文化の資源の認知 - もっと芸術に触れやすい環境をイベント発信や実施で - 開催情報や申し込み方法がなかなか伝わらない - 町にアートを置くことで価値が上がるのでは？ 5つの博物館を1つの施設に融合出来たらいいのでは - 美術館の利用率が悪そう - 新宿御苑の開いている時間の短さ
スポーツ	- 施設が足りなく、少年野球を公園の一角で練習している - 障害者スポーツに携わる人が少ない
その他	- 施設の利用率の偏り - 施設がどんなものがあるか伝わっていない

区民討議会における区民意見

ワーク②（強化・改善すべき取組）

- 強化すべき取組として、起業家の育成や起業しやすい仕組みづくり、音楽・芸術・スポーツイベントの充実、街中へのアートの展示などの意見が挙げられました。
- また、改善すべき取組として、区が主導する交流イベントの開催や、イベント関連情報の発信手法の改善、図書館や美術館の融合化・複合化といった意見が多く挙げられました。

強化すべき取組

分類	意見
産業	- 起業化の育成、起業しやすい仕組みづくり - 産業のアピール - 区が補助金やコンサルなどで伴走しながら地域を盛り上げる
交流	- ボランティア・イベント⇄資金のマッチング - イベントの充実、スポーツ、芸術、音楽
街アート	- 街中アートの展示 - 街にアートを置いてきれいな街づくり
公共施設	博物館施設の社会化＋強化

改善すべき取組

分類	意見
産業	起業、SMBの活動のスペース（作業場） 作業代が高い
交流	- スポーツイベント（ハーフマラソン）により多くの市民が参加できるように - 区をあげての祭り、観光客の誘致 - 子どもたちがたくさんの文化に触れる機会の継続。大人にも - 学生との交流イベントなどの開催
公共施設	- 図書館融合化のリニューアル - 美術館複合化（パーティー、レストラン） - 商業都住民の一体再開発 - 民間施設の有効活用＊チケットの配布
情報発信	- 情報共有の仕方 - イベント情報を知るのが難しい - 情報発信が足りない - 情報や申し込み方法の周知 - 周知の方法 - 商店街マップ - スポーツイベントの案内
その他	- 球技のできる公園を増やす - ごみ箱を増やす - 新宿御苑の時間を延ばす

区民討議会における区民の意見（グラフィックレコード）

グループ②



2. 実施結果

⑦区財政・行政サービス

区民討議会における区民意見

ワーク①（新宿区の良い点・課題点）

- グループ③において、区財政・行政サービス分野の新宿区の良い点は、区役所の案内が充実している、対応が早い、説明が分かりやすい、外国人への配慮があるなどが多く挙げられました。
- 一方、課題点としては、職員による案内の質の違いや待ち時間の短縮、案内時のスマホへの呼び出しに加え、財政内容の開示や予算への区民意見の反映、情報が必要な人に伝わっていないなどの意見が多く挙げられました。

良い点

分類	意見
区役所	- 区役所（出張所）は使いやすく親切 - 区役所の案内は充実しており親切 - 対応が早い - 声をかけてくれる - 説明がわかりやすく、やさしい日本語 - 外国人への配慮がある - 問題なくスムーズに手続きできてる
予算	見える形での区民への還元は多いと思う
税金	地方税は安いほうだと思う

課題点

分類	意見
区役所	- 開所時間について - 待ち時間短縮 - 区役所対応の待ち時間が長いスマホ呼び出ししてほしい - 区役所時間外対応をもっと増やしてほしい - 区役所の案内、人によって違うことを言う - オンラインの使い方、導入のハードルを下げるか
予算	- 財政内容の開示が少なくよくわからない、姿勢も感じられない - 区議会議員が多すぎ - 区民の意見を反映していない - 人件費が不透明 - 人口を呼び込む施策（住民・観光客・働く人など） - 高齢者への対応が手厚いが不要な人もいるかも - 小中学校の校舎が古い
税金	ふるさと納税（できないが）もっと魅力的な返礼品を増やせばいいのに
情報発信	- 情報が伝えたい人に伝わっていない - 情報発信の考え方が古い - 情報連携手段 - 人が亡くなった時の情報共有が遅すぎる（他との連携）

区民討議会における区民意見

ワーク②（強化・改善すべき取組）

- 強化すべき取組として、区役所時間外対応を増やす、手続きの簡略化、情報にリーチする手段の多様化などの意見が挙げられました。
- また、改善すべき取組として、区政や財政状況の情報開示、施設利用者のニーズを踏まえた魅力向上、まちづくりの若年化などの意見が挙げられました。

強化すべき取組	
分類	意見
区役所	- 区役所時間外対応を増やす - 区役所対応の効率化 - 手続きの簡略化 - 高致率の一体化
情報発信	- 情報にリーチする手段の多様化 - 区民、サービス情報を民間を利用した拡散 - 強みになる部分のアピール方法
公共施設	オンライン化による施設のコンパクト化

改善すべき取組	
分類	意見
区政	- 人員の見直し - 各決定事項の議事サマリの開示 - 区議会議員に立候補時に、今回のテーマに関する公約を公表することを義務付ける - ターゲットの明確化と優先度明確化精査 - やってみる、試してみることを増やす
予算	財政状況の随時開示（主に人件費）
公共施設	- 施設の魅力を高める - 公園が使いにくい - 区民センターの施設の有効利用 - 特にない世代のメンタルが心配→体を動かす - 利用者のニーズ把握 - 利用しやすい施設 - スポーツや保養施設の維持の継続
まちづくり	- 若者世代への交代 - 街づくりの若年化

区民討議会における区民の意見（グラフィックレコード）

グループ③



区民討議会における区民意見

ワーク①（新宿区の良い点・課題点）

- グループ④において、区財政・行政サービス分野の新宿区の良い点は、区役所職員の対応が的確で早い点や税金の電子決済が出来る、手続き完了のLINE通知がある、出張所が多くあり便利な点などが挙げられました。
- 一方、課題点としては、窓口対応の不満や待ち時間の長さ、申請書類の統一化、簡素化、情報の発信元が多く複雑などの意見が多く挙げられました。

良い点	
分類	意見
窓口サービス	- 攻めの職員がいる - 対応が的確。はやい - 区役所の方が親切
手続きの簡素化	税金の電子決済が出来る
情報発信	- マイナ楽になった - 手続き完了のLINE通知がある - オンライン手続きが進み良いがこの先できるか不安
公共施設	- 区の施設が行きやすいところにある - 出張所が多くあり、便利（大体の手続きが済ませられる）

課題点	
分類	意見
窓口サービス	- 待ち時間が読めない - 窓口で初めて相談内容を伝える（事前にできる？） - 待ち時間が長い。窓口対応が遅い - 窓口対応が悪い、窓口が不親切 - 手続きをして書類をもらう時間が長い - 各窓口の数が固定 - 待ちスペースのイスが足りない - 窓口対応研修を充実し区民目線で対応できる職員の育成をして欲しい
手続きの簡素化	- いろんな手続き分かりやすく - 手続きの簡素化がされている実感がない - 書類を統一化してほしい（保育園、学童とか全て違う） - 毎回名前、住所書く面倒
税金	税金、何払って何払ってないかわからない
情報発信	- アプリがいっぱいで大変（デバイス容量） - いろんな助成金があるのに分からない - 区立→国立・私立の学校になってから情報が乏しい - 子育て中、いろいろな手続きがあり、全て出来ているのか不明。 - 便利なアプリ？SNSなどの案内がわかりづらい - 情報が届かない、市民参加したいが情報がない - 区財政のインフォグラフィックほしい
公共施設	- 図書館でいびき書いてる人を放置 - 図書館利用時間が短い

区民討議会における区民意見

ワーク②（強化・改善すべき取組）

- 強化すべき取組として、窓口案内員の増員やネット予約、相談内容の事前受付、待ち時間の表示に加え、職員育成の強化などの意見が多く挙げられました。
- また、改善すべき取組として、窓口手続きのスマート化や呼び出しの通知、生成AIを活用した窓口設置、助成金や補助金の一覧化、ターゲットごとに必要な情報が届く仕組みの構築などの意見が挙げられました。

強化すべき取組	
分類	意見
窓口サービス	・ 手続窓口の案内員の方を増やす ・ ネットで予約 ・ 相談内容を事前にオンラインで受け付け ・ 呼び出しモニターに、推定でも待ち時間表示 ・ 商業施設に手続きできる区の施設をつくる
手続きの簡素化	・ 事前資料を全部出せるように
職員	・ 職員の研修の強化 ・ 職員の育成 ・ 職員のインセンティブ設計

改善すべき取組	
分類	意見
窓口サービス	・ 待ち時間が分かるようにしていく ・ 窓口手続きのスマート化（スピーディーに） ・ 窓口を整理券で、直前にSMSメッセージ ・ 窓口は時間を区切る（外国人？年齢別？手続き毎？） ・ 呼び出しをLINE通知で（区公式アカウント） ・ 生成AI窓口相談くん ・ 決済をクレカで勝手に決済 ・ モンスター市民に対抗する手段を ・ スーパー等の中に出張所があったら便利。待ち時間が苦にならず
手続きの簡素化	・ ペーパーレス化。ある程度はマイナンバーで対応
区財政	・ 区財政のインフォグラフィック作る ・ 財政の見える化
情報発信	・ 情報の見やすさ ・ 市民の声。良いやつは表彰？（可視化） ・ 町の掲示板のデザイン支援 ・ 取りに行く情報をわかりやすく ・ 助成金や補助金を一覧化 ・ マイナポータルのプッシュ型で、必要な（年齢、家族構成など）情報だけ届くといい ・ 助成金などの情報をわかりやすくしてほしい
職員	・ （最近名前は出せてないので・・・）親切に対応してくれた人にトークンを渡す ・ 職員を減らす

区民討議会における区民の意見（グラフィックレコード）

グループ④



2. 実施結果

⑧公共施設

区民討議会における区民意見

ワーク①（新宿区の良い点・課題点）

- グループ⑤において、新宿区の公共施設の良い点は、子ども向け施設の多さや緑・公園が整備されている、図書館が利用しやすい、イベントが多いなどが挙げられました。
- 一方、課題点としては、施設の営業時間の短さやスポーツ施設の少なさ、施設の老朽化が進んでいるなどの意見が挙げられました。

良い点

分類	意見
施設の充実	- 施設が多い、使いたい施設がそろっている - 子ども向けの施設が充実している - なんと言っても都庁がある（展望室） - 銭湯多い 17カ所あり - 商業地域があること
施設の機能・対応	- 施設の方々がとても優しい（子ども向け） - 児童数減ったことで余裕で使えてる - 施設ごとに機能が分散している
公園	- 緑が意外と多い - 公園が多い整備されている。年に何回かお花の植え替えなど
図書館	- 図書館が利用しやすい - 四谷図書館で廃棄の本を頂けること
区民参加	- 公共施設でのイベントが多い - 三世代交流のイベントをやっている - 本日のような機会があること
老朽化対策	小学校100年以上経つが建物がそのままがよい
移動手段	公共交通機関、移動手段多い

課題点

分類	意見
施設の充実	「映える」名称の新しい施設は皆無エンタメの新宿なのに - 施設が古い。新宿文化センターとかりニューアルして！
施設の機能・対応	- 施設の申し込みや入退場に未だ紙が残っている - 公共施設の開門閉門時間が短い - スタッフの対応が良いがマンパワーに依存しすぎ - 使う人が限られている。大人になると使用が限られるものがある
スポーツ施設	- スポーツ施設はあるけど駐車場とか充実してない - プールが少ない。プールを室内へ - テニスコートなどのスポーツ施設が少ない（気がする）
公園	- 走れる公園がない、ボール使えない公園が多い - さくら公園のような公園を増やしてほしい
図書館	図書館はシンボリックなものが欲しい
高齢者施設	- 独居高齢者の集える食堂（ふれあい）をフレイル対策 - 高齢者施設が中で何をやっているのか分からない
区民参加	町内会の活性を。マンションの方の加入が無いのは残念
老朽化対策	- 施設の老朽化が進んでいる 雰囲気暗め - 愛着のある施設が取り壊されてしまう - 建替えのタイミングは適正か
移動手段	- 人・自転車・車の導線をもう少し分けてほしい - 公共施設までのミニ（コミュニティ）バスを
情報発信	イベントが周知されにくい、どこに施設があるのか知らない

区民討議会における区民意見

ワーク②（強化・改善すべき取組）

- 強化すべき取組として、民間企業との連携強化や公共施設の質の向上、小学校等での地域の人が集える仕組みづくり、施設の予約等がしやすいアプリの開発などの意見が挙げられました。
- また、改善すべき取組として、新宿の多様性を活かした施設の設置、小規模施設の統廃合、スポーツ施設の充実、イベントの情報発信などの意見が挙げられました。

強化すべき取組

分類	意見
手続きの簡素化	施設利用のデジタル化（入退場、申し込みetc）
民間との連携	- 民間とのコラボ - 公共施設そばの駐車場は民間との連携強化で使いやすく - 公立学校教員の質確保（民間の活用）
施設の管理	- 施設の質keep! - 子ども向け施設の維持＋防災対策 - カフェ・憩いの場的な入りやすい施設を民間委託でも展開して新事業施設強化 - コズミック・スポーツセンター・図書館 統合し“新宿広場”として
スポーツ施設	- スポーツ施設をより充実させる - ボールを使える運動場を増やす（サッカー）
公園	公園内に区民が担える農園（園芸）スペースが欲しい
コミュニティ	- 小学校で地域の方が集える仕組みがあったら良い - 児童減少でも無くさないでほしい
イベント	歴史的博物館記念館。合同イベントなど
情報発信	- 地域センターでのイベントの周知。イベント・施設の情報を広める - メニュー・予約のしやすい「新宿アプリ」を発足
その他	- 区内の銭湯が無くならないでほしい。朝から営業する日もあってほしい - 目線を変える（外国人専門家）

改善すべき取組

分類	意見
施設の管理	- 新宿ナンバー立上げ。新宿ナンバーだと無料な公共駐車場を - 新宿ならではの多様性を活かした施設の設置 - 外国人も意識して2丁目にLGBTQカルチャーの国際化施設を - 小さい規模の施設の統合・廃止 - 古い施設をリニューアルして目新しさを出す - 全ての年齢層を問わずジェネレーション向けにささる施設を展開して - 魅力ある建物への転換（古くてもイメージUp）
スポーツ施設	- スポーツ施設 もう少し力を入れた方が・・・ - スポーツセンター 公園にたよりすぎ - 公立学校のグラウンドの活用
公園	- 公園が犬にもっとやさしく - 公園の使い方。目的によって場所・時間でくぎる
コミュニティ	- 世代交流できる場をふやしてほしい - 大学生以上も集まれるたまり場を作る
情報発信	- 施設・イベントの周知 - 情報発信の方法 イベントなど - 地域防災訓練の参加を促す（周知）
その他	- 区営住宅 若い世代も入れるように - 違う年代が使えるようにする - 公共交通のバリアフリー化 - 施設への予算の配分・使い方 - 民泊は商業エリアだけに住居エリアはごみ問題あり

区民討議会における区民の意見（グラフィックレコード）

グループ⑤



区民討議会における区民意見

ワーク①（新宿区の良い点・課題点）

- グループ⑥において、新宿区の公共施設の良い点は、施設数が多くアクセスが便利な点や子どもから大人まで幅広い世代向けに楽しめる施設がある、多言語対応、建物をうまく再利用した図書館があるなどの意見が挙げられました。
- 一方、課題点としては、利用時間の短さや施設数が多いが故に利用率の差が大きい、施設の老朽化、良い施設はあるもののあまり知られていないなどの意見が多く挙げられました。

良い点	
分類	意見
施設の充実	- 文化・スポーツ施設が揃っている（一応） - 施設数は多くある。数多くてアクセスが便利 - 新しい施設が増えている草間やヨイ 中央公園内 - 若者・女性向けの専門施設があるウィズ新宿 きみまも 子供統合センター - 子どもから大人まで楽しめる施設がある、多く感じる
施設の機能・対応	- 多文化共生。多言語対応◎ - 職員・スタッフの方の対応が素晴らしく、気持ちよく利用できる - 子供にやさしい施設が多く、子供対象のイベントも多い・幅広い
スポーツ施設	- 利用料金が安い スポーツ施設 - スポーツ施設が多い
図書館	- 子ども園 図書館を中学校の敷地を利用したり建物をうまく再利用している - 図書館 地域センター 遅い時間まで解放されている - 文化センター内容が充実（中央図書館）
アクセス	- 都心の中心にある - 公共施設へのアクセス抜群 - 各地区への配分
その他	民間企業が参入しやすい

課題点	
分類	意見
施設の充実	- 遅くまでやってるけど朝始まる時間が遅い - 利用時間が短い 夜間・休日
施設の機能・対応	- バリアフリーがイマイチ、遅れている。バリアフリーを感じない - 数多くてアクセスが便利？→本当に必要か？（オンライン化、少子高齢化） - 生涯学習センターとか誰用？
公園	公園の制限がある
トイレ	公衆トイレが汚い
施設の管理	- 活用されている物とされていない物の差が大きい - 複合化・再編が遅れている利用率↓施設が多い - 施設の統合・合理化 キッズプラザ等 - 維持の不足 58億
老朽化対策	- 老朽化！！最大の課題。全ての施設が古い、雰囲気暗め - 建物の老朽化がそのまま（単に先延ばし）
アクセス	- コミュニティバスがない（隣接する区には全部ある） - 施設が偏在 北側（落合・中井）に不足 西側（新宿駅西）集中
情報発信	- 保養施設の存在を今回知った。利用できる施設の案内の方法 - 結構いい施設が多いけど、知られていない（スポーツ施設、保養施設） - どこに何があってどんな事が出来るか今イチわかりにくい
その他	施設全体的に静かであるが重く暗くどんよりしている

区民討議会における区民意見

ワーク②（強化・改善すべき取組）

- 強化すべき取組として、利用時間の再設定やバリアフリーの強化、ポイント制度の導入、多国籍間の交流促進、幅広い世代向けのイベント開催などの意見が多く挙げられました。
- また、改善すべき取組として、利用予約システムの改善や衛生面、老朽化した施設・設備の改修などの意見が多く挙げられました。

強化すべき取組

分類	意見
施設の機能・対応	- 利用時間を再設定する - 小中学校の一般開放利用を広げる - 区役所の機能分散コンパクト化 - 保健センターの避難所活用 - バリアフリーの強化 - 区内通貨（なかペイ）歩いてポイントがたまる→近場で買物 - 公共サービスの貢献度でポイント貯まる仕組み
多文化共生	- 多文化共生→ピクトグラムで案内統一→SNS相談追加 - 外国籍の方とのコミュニケーションも促進できると良い
イベント	- 博物館・記念館での魅力的な集客イベントの開催 - 幅広い世代向けのイベントは今後も継続・強化できるとよさそう
老朽化対策	衛生面、暗い、汚いからの脱却 リフォーム
情報発信	いい施設、もっと知って、利用してもらおう
その他	- 魅力ある企画を増す。ドラマとかコラボとか - 高齢者向け施設「夏・冬の集会所」年金・生保生活者の電気代節約災害時はひなん所に転用

改善すべき取組

分類	意見
施設の機能・対応	- 利用予約のシステムの改善 - 民間に運営をまかせることで時流のニーズ地域のニーズにマッチ - トイレの美化→民間の清掃サービス 指定管理者 - 民間に貸し出し歳出の削減 歳入の確保（定期借地など） - 高層化施設まとめる 上層階は民間利用 - 賃料収入で58億円を埋める - 空き家を買って民泊ビジネス
老朽化対策	- 選択と集中。不要なものは公園などオープンスペースに - 少しずつでも既存のものを建物改修する - 古い場 トイレ 階段 バリアフリー化 リフォーム全部 - 安価だけ先にトイレ、空調、バリアフリー化
その他	- 駐輪場変な場所にある！！ - 利用しにくい（大久保付近）いつもガラガラどこも目立たない - 地区ごとの特徴生かした地域発展

区民討議会における区民の意見（グラフィックレコード）

グループ⑥



2. 実施結果

⑨テーマ共通（20年後の新宿区）

区民討議会における区民意見

ワーク③（20年後の新宿区にあってほしい姿）

- 20年後の新宿区にあってほしい姿として、各グループ共通して「安全・安心」「多様な人々」「緑、便利」「誇り」などのキーワードが特に多く挙げられました。
- このように、新宿区の地域特性である多様性や大都市と自然の共存を活かしつつ、誰もが安全・安心に暮らせる新宿区が望まれています。

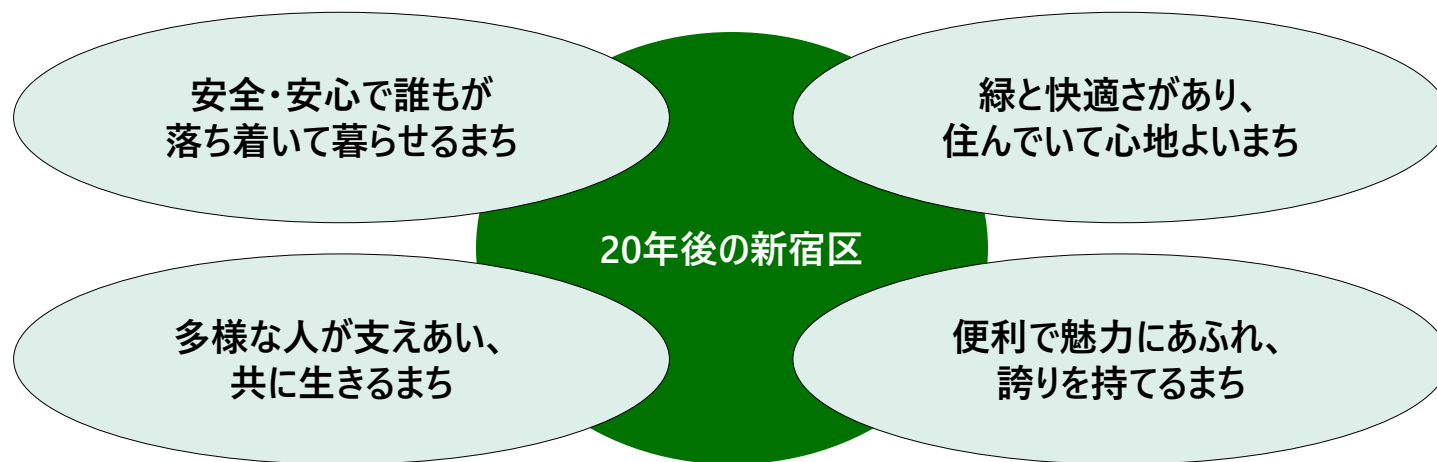
多様なひとがつながり、安心と魅力の中で暮らし続けられる新宿区

新宿区には、多様な人々、文化、にぎわい、利便性といった大都市ならではの魅力があります。

20年後の理想の新宿区として区民が描いたのは、

そうした強みを生かしながら、安全・安心で、子ども・高齢者・外国人など誰もが自分らしく暮らし続けられるまちです。

便利さや活力だけでなく、人のつながり、快適な環境、支え合いのある地域社会を備えた、誇りを持てる新宿区が目指されています。



区民討議会における区民意見（グラフィックレコード）

ワーク③（20年後の新宿区にあってほしい姿）



区民討議会における区民意見（グラフィックレコード）

ワーク③（20年後の新宿区にあってほしい姿）



区民討議会における区民意見（グラフィックレコード）

ワーク③（20年後の新宿区にあってほしい姿）



区民討議会における区民意見（グラフィックレコード）

ワーク③（20年後の新宿区にあってほしい姿）



区民討議会における区民意見（グラフィックレコード）

ワーク③（20年後の新宿区にあってほしい姿）



区民討議会における区民意見（グラフィックレコード）

ワーク③（20年後の新宿区にあってほしい姿）

